



〈ふたば病院の理念〉

ふたば病院は「和」のこころを「恒」に以って、みなさまに安心して信頼される病院を築いてまいります。

〈基本方針〉

- 私たちは、人権の尊重と倫理の遵守に基づいた医療を提供いたします
- 私たちは、相手(接する人)の気持ちを思いやり、尊重するように努めます
- 私たちは、日々研鑽し、医療サービスの向上に努めます

- 私たちは、医療に携わる人材の育成に努めます
- 私たちは、地域精神医療の中核的役割を果たし、地域に貢献できるよう努めます
- 私たちは、持続可能な医療サービスを提供できる体制を構築するよう努めます

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。



3 すべての人に  
健康と福祉を  
  
2040年までに、主要な  
疾患を予防・克服し、  
100歳まで健康不安なく  
人生を楽しむためのサス  
ティナブルな医療・介護シ  
ステムを実現する。



8 働きがいも  
経済成長も  
  
働き方改革による企業  
の成長、働きがいのある  
企業をめざす。



11 住み続けられる  
まちづくりを  
  
子どもから高齢者まで健  
康不安なく人生を楽しむ  
ための精神医療・介護シ  
ステムをめざす。



ふたば病院は、日本医療機能評価機構認定病院です。  
◎認定第JC2086-2号 ◎主たる機能：精神病院 ◎機能種別版評価項目3rdG:Ver.2.0

ふたば病院は、2021年1月下旬、財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の審査を受け、2021年4月2日に「機能種別：精神病科病院」において認定をいただきました。2016年2月5日の初回認定より、2回目の更新となります。病院機能評価は、「医療の質」を測る「ものさし」と考えております。「ものさし」の基準は、時代の変化や地域ニーズ等に合わせて変化します。そのため、病院機能評価を受審(更新)し続けることで最新の評価軸で自院を評価することができます。このように病院機能評価を活用することで、現在のマニュアルや基準等が整備・改善され、医療の質向上に繋がります。当院は、今後も地域の皆さんに対し、質の高い医療を提供し得る体制構築を目指して参ります。皆さんにおかれましては、変わらぬご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

外来担当 令和3年4月1日～

	月	火	水	木	金	土
1	1診 午前		石井		石井	
	1診 午後	石井	石井			
2	2診 午前	今中(新)	小鶴(新)	高見(再)		長野(千)
	2診 午後				長野(学)	
3	3診 午前	新宮(再)	今中(再)	福本(再)	小鶴(再)	福本(新)
	3診 午後	新宮(再)	今中(再)	福本(再)	小鶴(再)	今中(再)
4	4診 午前	坂尾(再)		新宮(新)	高見(新)	高見(再)
	4診 午後	坂尾(再)				

※土曜日・休日は休診

### 広報誌へのご意見ご感想募集

「ほっとNEWS」へのご意見・ご感想を募集しています。住所、氏名、年齢、ご意見をご記入の上、下記宛先までお送りください。抽選でQUOカード500円分をプレゼントします。

宛先 〒737-0143 広島県吳市広白石4丁目7-22  
医療法人社団 和恒会 統括事務局

Eメール futaba@wakokai.jp  
FAX 0823-70-0557

**医療法人社団 和恒会**

日本医療機能評価機構

TEL.0823-70-0555 FAX.0823-70-0557  
〒737-0143 広島県吳市広白石4丁目7-22

和恒会

検索 <https://wakokai.jp/>



- ・ふたば病院
- ・介護老人保健施設 バナケイア
- ・高齢者複合福祉施設 ふたばの丘
- ・特定施設入居者生活介護 ふたばハイツⅡ
- ・短期入所生活介護事業所 ふたばの里
- ・訪問介護事業所 ふたば
- ・居宅介護支援事業所 ふたば
- ・共同生活援助 ふたばの丘
- ・共同生活援助 さくらんぼ
- ・地域活動支援センター ふたば
- ・吳市川尻安浦地域包括支援センター
- ・広島県認知症疾患医療センター

# ほっとNEWS

WAKOKAI

私たちの広を誰もがほっとする、そんな街に。

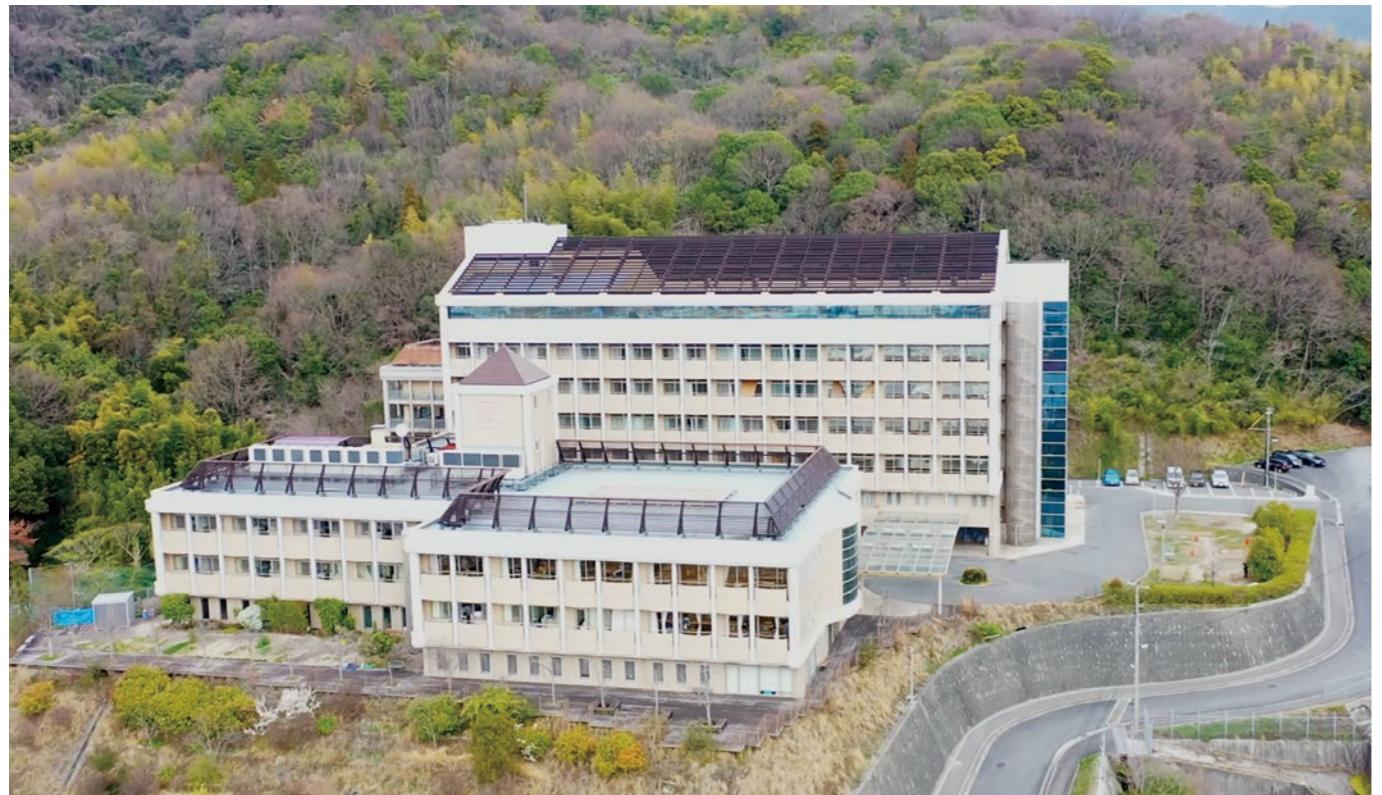
2021  
Summer  
vol.60



### 地域のために 特集 地域のため 3つのセンターのご紹介

データ 認知症疾患医療センターに係る業務状況

## 地域のために—3つのセンターのご紹介



### 認知症疾患医療センター

認知症疾患医療センターは、医療と介護の連携を図りながら、認知症の方やそのご家族が安心して地域で暮らせるように支援体制を構築する医療機関です。認知症疾患医療センターの主な役割は、

- 専門医療相談の実施 ○認知症の鑑別診断と初期対応
- 身体合併症および周辺症状の対応 ○地域保健医療機関への研修の実施
- 地域の関係機関との連携 ○認知症医療に関する情報発信

などがあり、認知症に関する不安や悩み、介護保険の相談などに専門の相談員が対応させていただきます。また、当センターには初期集中支援チームが設置しており、認知症が疑われる方のご自宅を専門のチーム員が訪問させていただき、認知症の早期発見・早期対応に向けた支援を行っています。認知症の方やご家族が、今後も住み慣れた地域で暮らせるようお手伝いをするためのチームです。ご家族の様子やご本人の調子が『おかしいな?』と思われることがあります。ぜひご相談いただきたいと思います。

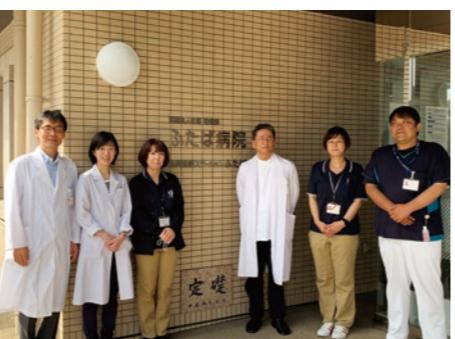


管理者  
藤元 歩

私は、今年の3月に認知症疾患医療センターの相談員として配属になりました。

以前は介護事業所で、主に認知症の方の介護をされているご家族からの相談を受けておりましたが、その中にはご家族の力と介護サービスだけでは十分に支援できないケースもありました。

今回認知症疾患医療センターの一員として、地域の認知症の方やご家族を支援する『チームオレンジ』という住民ボランティア活動に参加させていただくことになりました。その『チームオレンジ』の輪を広げるため、当センターは呉市へ『チームオレンジコーディネーター』を配置して地域と連携する体制をつくりています。その活動を通して今まで以上に地域に根付いた支援ができるのではないかと思っています。また、認知症疾患医療センターの業務は受診や入院の相談、介護保険に関する相談、関係機関との連携、地域の支援体制の構築や研修の開催など多岐にわたります。今までよりも幅広い視野を持ち、認知症になってしまっても安心して暮らせる地域づくりに向けて貢献したいと思っています。



### 呉市川尻・安浦地域包括支援センター

地域包括支援センターは、一言でいうと高齢者の総合相談窓口です。私たちは、主に呉市の中で川尻と安浦地区を担当しており、在宅生活を継続するために支援を行ったり、介護状態にならないために介護予防を勧めていく相談窓口になります。

相談の内容の例としてあげると、病院で治療を経て退院することになり、家で生活するためにどうしたいのか。自宅で一人暮らしをしているが、体調が悪くなつたので、手伝ってほしい、何か支援をしてもらえないだろうか。また、一人暮らしをしている方が最近、認知症の症状が出てきて、どうにかしないといけないのではないかと近所からの相談。どこか健康を維持するために体操や筋力トレーニングをするとところはないかななどがあります。つまり、高齢者が地域で困っていることがあれば、一番に相談ができる窓口です。その相談内容によって、いろいろな部署の方と連携を取り、問題解決を行っていきます。

また、地域包括支援センターには、認知症地域推進員がいます。認知症の方や家族の相談を受けたり、認知症に関して啓発活動を行う役割を持つスタッフがいます。相談を受けたときには、専門の病院やその方に必要な職種の方々と連携を取りながら、一緒に問題の解決を行っていきます。その活動の一つとして、呉市の委託事業で認知症カフェ(「はっぽ」カフェ)を月に1度、第4土曜日の午後から行っています。認知症カフェに関しては、川尻・安浦地域の縛りはないので、地域関係なく参加ができます。遠いところでは、吉浦や豊島の方から定期的に参加してくださっています。何か、わからないことやどうしたらいいんだろうと思った時には、相談を頂けたらと思います。



管理者  
渡橋 英子

私は、西日本豪雨災害後、呉市川尻・安浦地域包括支援センターの管理者として従事させていただきました。西日本豪雨災害では、地域包括支援センターの事務所が浸水し、いろいろなものがなくなりました。しかし、地域のつながりの大切さ、強さを感じました。そして、災害をきっかけに地域の方々とのつながりはより深くなったと感じています。地域包括支援センターは、呉市の委託事業ですが、地域の方の支援や多職種とのかかわりがあり、業務ができていると思います。地域包括支援センターは、65歳以上の方が対象となっていますが、これからは、子供から障害のある高齢者まで気持ちよく入れる場所を作れたらいいなと思っています。そのために、職員の一人一人の色を大事にし、地域に貢献できるよう頑張っていきたいと思います。月曜日から土曜日まで、祝日以外は営業しています。地域の方が困っていたり、支援が必要だと思われる方がいれば、相談をしていただければと思います。

### 地域活動支援センターふたば

地域活動支援センターふたばは、呉市からの委託を受け、精神に障害のある方の一般相談を行っています。また併設では、障害福祉サービス利用のための「特定相談支援事業(ケアプラン作成・サービス調整)」の支援や、精神科病院からの退院に係る「地域移行支援事業」、退院後に安定して地域で暮らせるための「地域定着支援事業」及び、日中の居場所としての「地域活動支援センターI型事業」を行い、入院から地域に戻り、地域での生活が安定し、自分の送りたい生活が送れるよう、トータル的に支援していきます。また、呉市内で多くの相談支援専門員や、福祉・医療の関係機関などと協同して、呉市自立支援協議会などの活動を通じ、「やりたいことを、あきらめなくてもいい」地域作りを目指し活動しています。



昨年度の第5次呉市障害者機関計画作成のため、担当の行政職員との意見交換会を地域活動支援センターふたばで行いました。

昨年度の第5次呉市障害者基本計画作成のため、担当の行政職員との意見交換会を地域活動支援センターふたばで行いました。日頃いただく相談の中には、すぐには解決できなかったり、長い年月や多くの機関との調整を要するものが沢山あります。また、その時のその問題は解決できても、長い人生の節目の中で、就職や結婚、子育てや病気、介護や終の住まいなど、新たな問題や大きな決断をしないといけない場面も出てきます。私たち相談支援専門員は、そんな人生の節目に起こるたくさんの出来事を、利用者の方と一緒に歩みながら、一緒に考えていくなら、と思っています。「私たちの事を私たち抜きで決めないで(Nothing About us without us)」(障害者権条約の合言葉)を基に、これから長い人生の伴走者として、私たち地域活動支援センターふたばを選んでいただけると、とてもうれしいです。今後ともよろしくお願ひいたします。

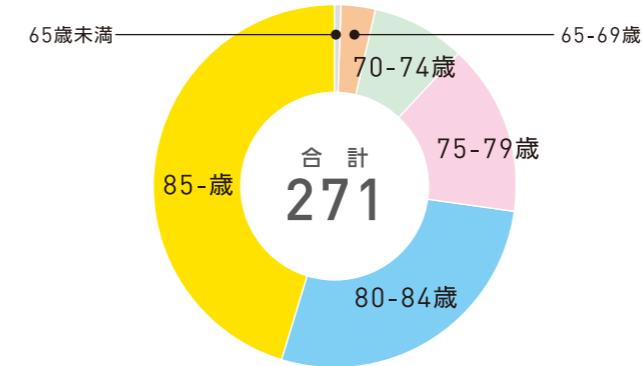


管理者  
新本 祐子

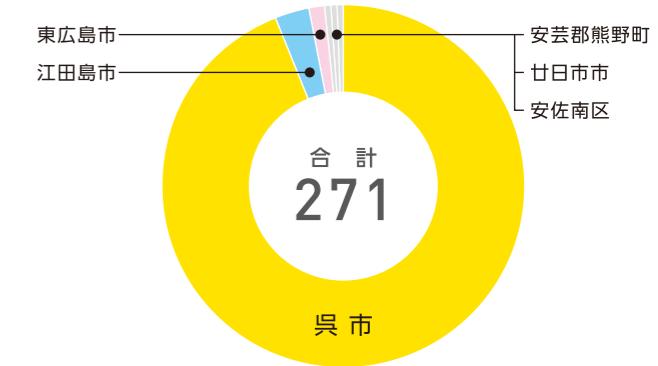
## 専門医療相談の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	29	32	45	38	32	34	43	44	42	43	32	50	464
面接	5	3	7	2	3	2	2	3	4	9	0	3	43
計	34	35	52	40	35	36	45	47	46	52	32	53	507

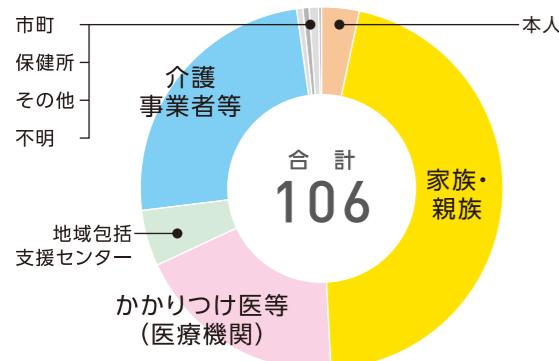
## 新規受診者〈年齢別〉



## 新規受診者〈地域別〉

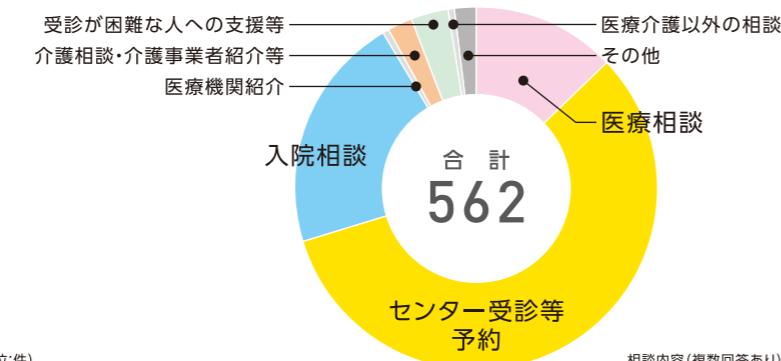


## 主な相談者



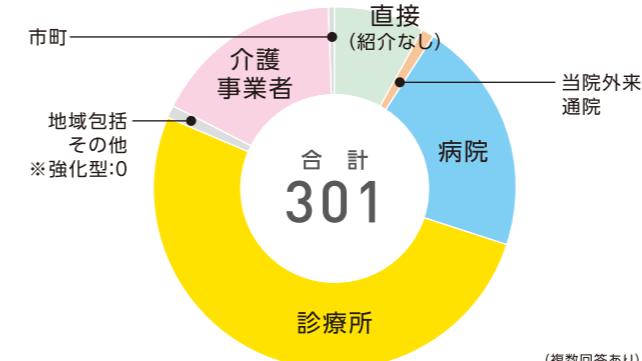
(単位:件)

## 相談内容



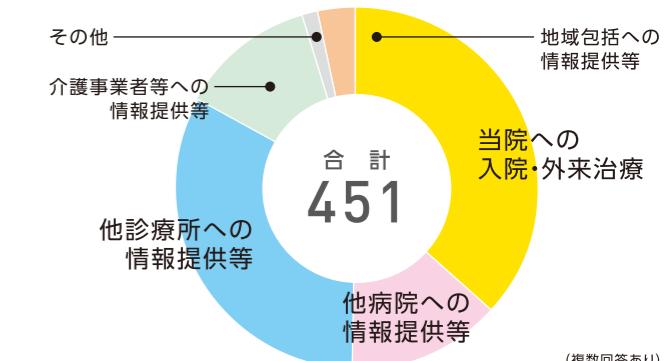
相談内容(複数回答あり)

## 新規受診者の紹介元



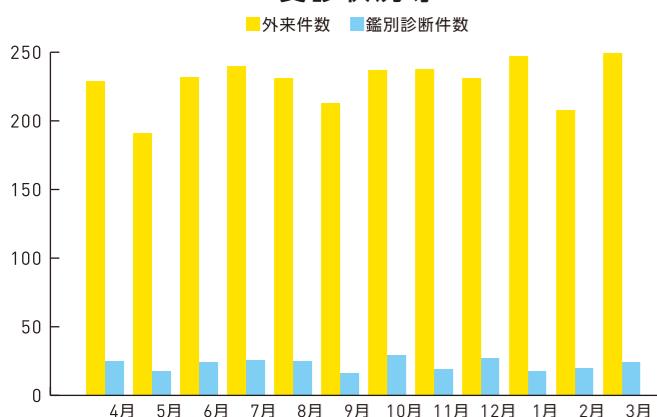
(複数回答あり)

## 新規受診者の受診後の対応等



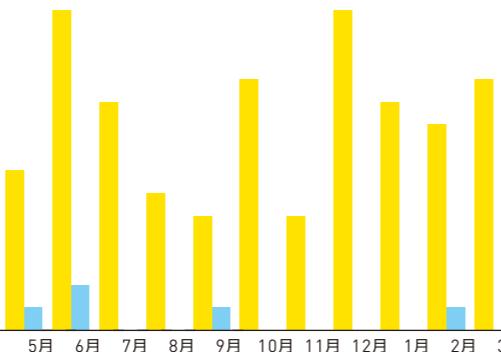
(複数回答あり)

## 受診状況等

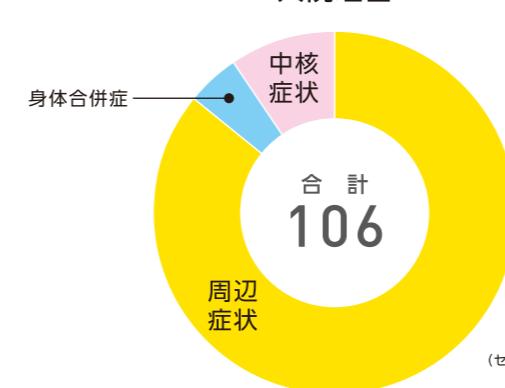


当院への入院件数 他院への入院件数

■当院への入院件数 ■他院への入院件数

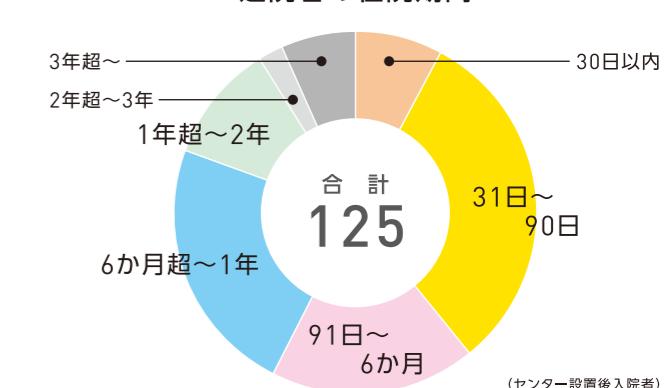


## 入院理由



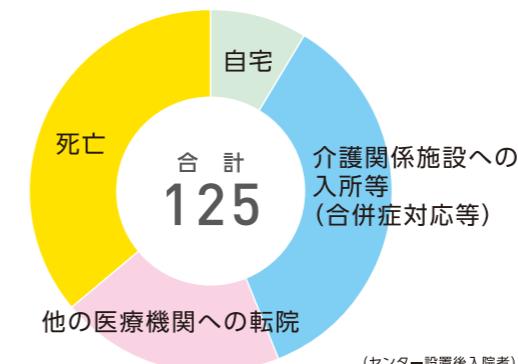
(センター設置後入院者、複数回答あり)

## 退院者の在院期間

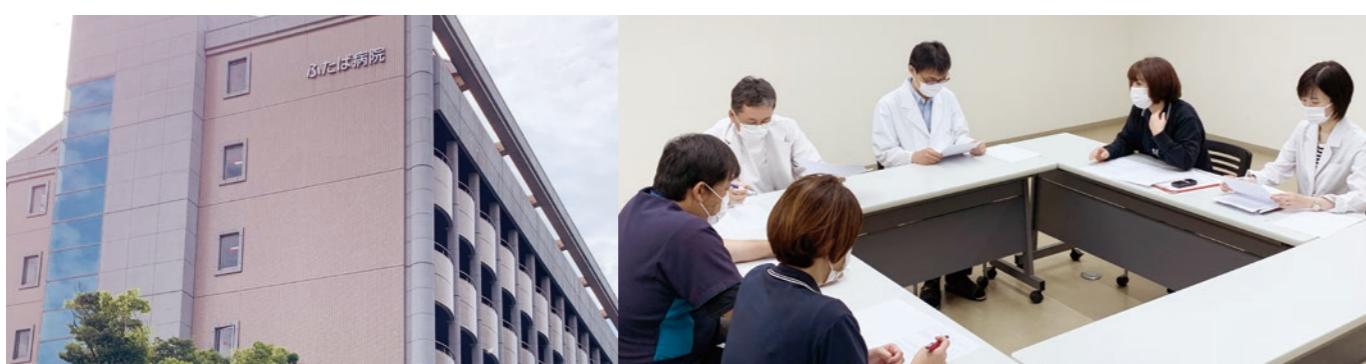


(センター設置後入院者)

## 退院先等の状況



(センター設置後入院者)



# Fresh Meet!

## 外国人就労者のご紹介

- ①出身国と出身地
- ②日本の印象
- ③好きな日本語
- ④日本語で困ったこと
- ⑤好きな日本料理
- ⑥好きな母国料理
- ⑦今後、チャレンジしたいこと



①ベトナム / ハノイ

②キレイな国です

③うれしい

④聞いたり話したりする  
日本語が苦手

⑤焼肉です

⑥ブンチャー

⑦もう一度日本語能力

を試したい



①ベトナム / ハーヤン

②美しい景色です

③うれしい

④聞いたり話したりする  
日本語が苦手

⑤焼肉です

⑥ブンチャー

⑦もう一度日本語能力

を試したい



①ベトナム / ハイズオン

②キレイで便利な国

③すみません

④漢字が難しい

⑤焼肉で

⑥春巻

⑦仕事を頑張ります



①ベトナム / タンハオア

②たくさん美しい景色と有名な場所があります

③自分の生きる人生を愛せ  
自分の愛する人生を生きる

④日本語です

⑤鍋と焼肉

⑥フォー、バーミセリ

⑦日本人とよく話したいです



①ベトナム / ハイズオン

②キレイな国だと思う

③ありがとうございます!

④なし

⑤焼肉

⑥春巻

⑦日本人みたいに  
日本語が上手になりたい